

ノキアの概要

- 1865年創業
- 林業・化学工業・電気機器の合併会社
- 1980年代に通信産業・家電にシフト
- ヨーロッパ最大の携帯電話メーカー



Ms. Riitta Vanska (1)

- 教育サービス担当
- トレーニングは学習の1%だけ。
99%は、OJTおよびインフォーマルな学習。
- インフォーマルな学習を支援するために
m-learningを使う
- インフラを提供・コンテンツは提供しない



m-learningプロジェクト

■ Info nuggets Engine

- SMSによる情報データベース
- 研修の前にヒアリングを行い、講師に伝える

■ Audio Engine

- 声による情報データベース
- 顧客情報などを営業全員で共有可能

■ 実験段階が終了

Mr. Pekka Pohjakallio

- NMedia Business Unit
- Q: 子どもに対するモバイル学習サービスを民間で行っている事例はあるか
- A: ない。フィンランドでは公教育が無料と考えられているので、現実的ではない。ただし、教育ゲームは普及するかもしれない。

■ Q: m-learningには、どのようなコンテンツが向いていると思うか

■ A:

- 問題を消費することに学習者が快く思うもの
- 思考する時間がなくてもとける問題
- 自分の回答を振り返る必要のない問題
- 語学学習

-
- Q: 定額制の見込みは
 - A: ヨーロッパではもう少しかかる。
マルチメディアサービスの立ち上げは、
対PC/インターネットという意味で厳しい。

